

～明治維新 150周年を3年後に控え～

宝暦治水 260周年記念

原口 泉先生講演会&シンポジウム



原口 泉 (はらぐち いずみ)、1947年2月4日 生まれ  
 日本近世史・近代史学者、鹿児島県立図書館館長。  
 1965年 ネブラスカ州立大学附属ハイスクール卒業。  
 1974年 東京大学文学部国史学科卒業  
 1998年 鹿児島大学法文学部人文科学科教授  
 2011年 志学館大学人間関係学部教授、鹿児島大学名誉教授。  
 2012年 鹿児島県立図書館館長を兼務。  
 専門は日本近世史・近代史であるが、南九州（特に薩摩藩）  
 や沖縄（琉球）の歴史に詳しい。

日時 平成27年10月4日(日)13:30～16:00

場所 中央公民館

- 13:30 オープニング 鹿児島市立甲東中学校生徒会による「武器なき出陣」朗読
- 13:50 講演「薩摩の歴史と偉人たち」原口 泉先生
- 14:40 休憩
- 14:50 シンポジウム パネリスト

受け継がれる  
 今よみがえる偉人たち  
 薩摩の歴史

尚古集成館保管



調所広郷末裔 調所一郎氏

調所広郷(すしよひろさと) 1776 - 1848  
 江戸後期、薩摩藩の財政担当者。通称笑左衛門。  
 下級武士より昇進し、1833年家老となる。藩儀の整理、  
 砂糖の専売などで藩財政を再建し、後の維新活動の礎  
 を築いた。



乃木静子夫人奉賛会 平瀬葉子氏

乃木静子(のぎしずこ) 1852 - 1912  
 薩摩藩の医師の娘として生まれ、明治11年、後に日露戦争の英雄、  
 乃木希典と結婚。明治天皇大葬の日に夫とともに殉死。良妻賢母  
 の鏡として、当時生まれた女兒に「静子」と名づける親も多かつ  
 たという。現在、銅像建立を目指し、募金活動を行っている。



桂庵玄樹研究会 藤崎 剛氏

桂庵玄樹(けいあんげんじゅ) 1427 - 1508  
 臨済宗、南禅寺の景蒲玄奘に学び、応仁元年、明に渡  
 り朱子学を学ぶ。帰国後薩摩島陰寺で、朱子学を教え、  
 文明13年伊地知重貞とともに朱子の「大学章句」を  
 刊行。薩南学派の祖と呼ばれる。



平田鞞負末裔 平田煌二氏

平田鞞負(ひらたゆきえ) 1704 - 1755  
 1735年、父の隠居に伴い家督を継ぎ、長く勝手方家  
 老を務め、藩政に重きをなした。1753年島津重年が  
 幕府より木曾三川治水の御手伝普請を命ぜられた際、  
 総奉行に任命され、多大な辛苦のち竣工させた。

コーディネーター 原口 泉先生

15:50 終了 ロビーにて書籍・グッズ販売 他

前売り券  
**¥1,000**  
 全席自由席

山形屋プレイガイド ☎099-227-6820

ファミリーマート e+

セブンイレブン チケットぴあ

お問合せ 鹿児島県薩摩義士顕彰会 事務局 山崎 080-6464-5658  
 主催 鹿児島県薩摩義士顕彰会  
 後援 鹿児島県・鹿児島県教育委員会・鹿児島市・鹿児島市教育委員会  
 鹿児島県建設業協会・霧島市教育委員会・霧島市薩摩義士顕彰会  
 NHK 鹿児島放送局・南日本新聞社・MBC 南日本放送  
 KTS 鹿児島テレビ・KYT 鹿児島よみうりテレビ・KKB 鹿児島放送



# 宝暦治水と薩摩義士

## 宝暦治水

1753年（宝暦3年）12月28日、第九代将軍徳川家重は薩摩藩主島津重年に御手伝普請という形で正式に川普請工事を命じた。この普請は幕府の指揮監督の下、薩摩藩が資金を準備し人足の動員や資材の手配をする形態であった。

当時すでに66万両もの借入金があり財政が逼迫していた薩摩藩では、工事普請の知らせを受けて幕府のあからさまな嫌がらせに「一戦交えるべき」との強硬論が続出した。財政担当老であった平田靱負は強硬論を抑え薩摩藩は普請請書を1754年（宝暦4年）1月21日幕府へ送った。

同年1月29日には総奉行平田靱負、1月30日には副奉行伊集院十蔵がそれぞれ藩士を率いて薩摩を出発。工事に従事した薩摩藩士は追加派遣された人数も含め総勢947名であった。

同年2月16日に大坂に到着した平田は、その後も大坂に残り工事に対する金策を行い、砂糖を担保に7万両を借入し同年閏2月9日美濃に入った。工事は同年2月27日に鍬入れ式を行い着工した。

1754年（宝暦4年）4月14日。薩摩藩士の永吉惣兵衛、音方貞淵の両名が自害した。両名が管理していた現場で3度にわたり堤が破壊され、その指揮を執っていたのが幕府の役人であることがわかり、その抗議の自害であった。以後合わせて61名が自害を図ったが平田は幕府への抗議と疑われることを恐れたのと、割腹がお家断絶の可能性もあったことから自害である旨は届けなかった。また、この工事中には幕府側からも、現場の責任者が地元の庄屋とのもめ事や、幕府側上部の思惑に翻弄されるなどして、内藤十左衛門ら2名が自害している。さらに、人柱として1名が殺害された。幕府側は工事への嫌がらせだけでなく、食事も重労働にも拘らず一汁一菜と規制しさらに蓑、草履までも安価で売らぬよう地元農民に指示した。

この工事は一定の成果を上げ、治水効果は木曾三川の下流地域300か村に及んだ。薩摩藩では治水事業が終了したあとも現地に代官を派遣した。

1900年（明治33年）の分流工事完成時に、宝暦治水碑が千本松原南端に建てられている。1938年（昭和13年）には、平田靱負ら85名の薩摩藩士殉職者を、「祭神」として顕彰するために『治水神社』（所在地：岐阜県海津市海津町油島（旧海津郡海津町））が建立された。



平田靱負

江戸時代中期の薩摩藩家老。宝暦3年（1753年）の木曾三川分流工事（宝暦治水事件）の責任者。父は平田正房、母は島津準3男家の島津助之丞忠守の娘。諱は宗武のち、宗輔、正輔。通称は初め次郎兵衛のち、新左衛門、掃部、靱負。宝暦治水の責任をとって自害したとされる。



海津市 治水神社



平田家墓所（肝付町丸岡公園）



岩崎谷 薩摩義士碑

# 江戸時代後期〜明治時代

## 名君と家老・側近の系譜



調所広郷

江戸時代後期の薩摩藩の家老。諱ははじめ恒篤、後に広郷（廣郷）。通称は清八、友治、笑悦、笑左衛門。

五代友厚



島津斉彬

江戸時代後期から幕末の外様大名で、薩摩藩の第11代藩主。島津氏第28代当主。薩摩藩の富国強兵に成功した幕末の名君の一人である。西郷隆盛ら幕末に活躍する人材も育てた。



濱崎太平次 <1814年>

14歳のときに商船の乗組員として琉球に行き、大阪との間で商才を発揮した。その後は、大きく海運業・造船業・貿易で力を発揮し、『安政年度長者鑑』の筆頭者となった。

38歳差



小松帯刀

維新の十傑の1人。英国の外交員として派遣されていたアーネスト・サトウは、「私の知っている日本人の中で最も魅力的な人物」と評している



西郷隆盛

薩長同盟の成立や王政復古に成功し、戊辰戦争を巧みに主導した。江戸総攻撃の前に勝海舟らとの降伏交渉に当たり、幕府側の降伏条件を受け入れて、総攻撃を中止した。



大久保利通

明治維新の元勳であり、西郷隆盛、木戸孝允と並んで「維新の三傑」と称される。また維新の十傑の1人でもある。

## 時代を導く「薩摩の女」



天璋院篤姫

(江戸の終り)

安政3年11月、第13代将軍・徳川家定の正室となり、大奥に入った。家定に嫁いで以降、生涯を通して故郷・鹿児島に戻ることは無かった。



香淳皇后

(昭和の終り)

昭和天皇の皇后。名は良子(ながこ)、久邇宮家出身で、皇后となる以前の身位は女王。久邇宮邦彦王の第一女子。母は12代薩摩藩主公爵島津忠義の七女悦子(ちかこ)。五女・島津貴子の夫島津久永は母方の従弟に当たる。



乃木静子夫人

(明治の終り)

陸軍軍人・伊地知幸介や野津鎮雄らの勧めにより、乃木希典と結婚。4人の子宝に恵まれるが、二人は夭折、長男と次男は日露戦争で戦死。明治天皇を追って殉死した希典と共に乃木邸にて胸を突き死亡した。

# 戦国〜江戸時代

## 戦国大名としての島津家



島津忠良（日新斎）

島津氏発展の基礎を作り出し「島津家中興の祖」と言われる。団結を歌った『いろは歌』の創作でも有名で、儒教的な心構えを基礎とした忠良の教育論は、孫の四兄弟・義久、義弘、歳久、家久にまで受け継がれることとなり、その後の薩摩独特の士風と文化の基盤を築いた。



島津貴久

悲願の旧領三州（薩摩、大隅、日向）の回復こそ果たせなかったが、彼の遺志は息子達に受け継がれていた。後に九州制覇を成し遂げた戦国大名島津家の基礎を形成したという意味で、父の忠良とともに「中興の祖」と並び称されている。

## 島津四兄弟～島津の退き口から薩摩藩へ



島津義久

優秀な3人の弟（島津義弘・歳久・家久）と共に、精強な家臣団を率いて九州統一を目指し躍進し、一時は筑前・豊後の一部を除く九州の大半を手中に収め、島津氏の最大版図を築いた。しかし、豊臣秀吉の九州征伐を受け降伏し、

本領である薩摩・大隅2ヶ国と日向諸県郡を安堵される。また、国分においてタバコの生産を奨励したのは義久といわれ、その収入は以後貴重な薩摩藩の収入源となった。

島津歳久

祖父忠良から「歳久は始終の利害を察するの智計並びなく」と評され、秀吉の九州征伐の際、兄弟の中で唯一和平を主張。その後、秀吉の大軍に押され、義久・義弘は降伏するも、「和睦には時勢があり、今、このまま降伏すべきではない。」と兄弟で唯一抗戦を主張。秀吉の怒りを一身に受け、島津家と他の兄弟を守るために自刃する。毎年旧暦7月18日にはその遺徳を偲んで「心岳寺詣り」が行われる。



島津忠恒（家久）

島津義弘の子。後に家久（いえひさ）と改名するが、同名の叔父が存在する区別のために初名の忠恒と呼ばれることが多い。妻は、義久の娘の亀寿姫（じめさあ）。父や伯父たち同様に優れた武勇を発揮し、慶長の役では、父・義弘に従って8,000の寡兵で明軍数万を破る猛勇を見せている。関ヶ原以降は鹿児島城（鶴丸城）を築いて城下町を整備したり、外城制や門割制を確立するなど薩摩藩の基礎を固める一方で、幕府に対しては妻子をいち早く江戸に送って参勤交代の先駆けとした。



島津義弘

「いろはうた」  
400年

武勇の誉れ高く、「鬼島津」の異名で知られ、戦国（安土桃山）時代でも屈指の猛将として当時から有名であった。勝敗の決まった関ヶ原においては、家康本陣の前をかすめ、敵中突破を成功させた。この退却戦は「島津の退き口」と呼ばれ全国に名を轟かせた。「妙円寺詣り」「川内大綱引き」「加治木くも合戦」など、義弘にまつわる伝統行事も多い。

この退却戦は「島津の退き口」と呼ばれ全国に名を轟かせた。「妙円寺詣り」「川内大綱引き」「加治木くも合戦」など、義弘にまつわる伝統行事も多い。

島津家久

「家久は軍法戦術に妙を得たり」と評され、沖田畷の戦いでは、数倍の敵を擁する籠造寺隆信を討ち、戸次川の戦いでは、秀吉の九州征伐の第一陣を完膚なきまでに叩き伏せた。四兄弟の中でも、軍師的な役割を持たされていたようである。

4兄弟の中では最も早く豊臣秀長軍と単独講和したが、天正15年、佐土原城で急死する。病死説や毒殺など、様々な説があるが定かではない。

# 鎌倉〜室町時代

## 島津家のはじまり



### 島津忠久

島津家に伝わる史料では、忠久は母が源頼朝の側室で比企能員の妹・丹後局(丹後内侍)で頼朝の落胤(隠し子)であり、そのため厚遇されたとされる。鎌倉のご家人として、平家追討に加わっていたとみられ、恩賞として元暦2年(1185年)6月に頼朝より伊勢国波出御厨、須可荘地頭職に任命される。「島津家文書」では、この時の名は「左兵衛尉惟宗忠久」と記されている。同年8月、摂関家領日向国島津荘下司に任命される。これが忠久と南九州との関係の始まりとなる。



頼朝の子を身籠った丹後局が北条政子の嫉妬を恐れて西国へ逃げる途中、摂津住吉社の境内で、狐火に守られながら忠久を生んだという。摂津住吉神社には、丹後局が出産の際しがみついたとされる誕生石が今でも残されている。

## 桂庵玄樹

長門国赤間関出身。9歳のとき出家し、上京して京都南禅寺の惟肖得巖や景徐周麟らに学んだ。1467年には遣明船の三号船士官となって明に渡海して蘇州などを遊学する。



史跡 桂庵墓

1473年、日本に帰国したが、応仁の乱による戦禍から逃れるため、石見国に避難した。1478年、島津忠昌に招かれて大隅国正興寺、日向国竜源寺の住持となる。さらに島津忠廉に招かれて、薩摩国の桂樹院で儒学を講じた。また、伊地知重貞と『大学章句』を刊行(1481年)して宋学の普及に努めたことから、薩南学派の祖として名を成した。

伊敷飯屋 桂庵墓

1722年 室町



鹿児島県民テレビ 薩摩剣士隼人

岐阜に、たぎる薩摩の風が吹く! ぎふチャン(8ch) 毎週土曜日 14時45分から放送中!

株式会社ポケモンプロ TEL 099-206-2222 info@hayatoproject.com 薩摩剣士隼人のホームページ hayatoproject.com

©ポケモンプロ



天然露天温泉 さつま乃湯

幸せを、かさねていける場所



HOTEL SHIROYAMA

城山観光ホテル

KAGOSHIMA

〒890-8586 鹿児島市新照院町4-1番1号

TEL.099-224-2211(代)

http://www.shiroyama-g.co.jp



自然と人間社会との調和  
よりよい環境づくり……小牧の願いです

ISO9001  
ISO14001  
OHSAS18001  
認証登録

小牧建設株式会社

代表取締役

小牧 隆

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目1番2号  
HP <http://www.komaki.co.jp> E-mail [info@komaki.co.jp](mailto:info@komaki.co.jp)

☎(代) (099) 812-6055 番  
FAX (099) 812-6066 番



旧集成館  
(仙巖園)

近代日本はじまりの地へようこそ  
仙巖園、尚古集成館は産業革命の舞台です。



旧集成館機械工場  
(現：尚古集成館本館)



旧集成館  
(反射炉跡)

世界遺産 仙巖園・尚古集成館

〒892-0871 鹿児島市吉野町9700番地1  
TEL: (099) 247-1551 FAX (099) 247-9539

株式会社 島津興業



薩摩ガラス工芸

〒892-0871 鹿児島市吉野町9688番地24  
TEL: (099) 247-2111 FAX (099) 247-8441

黎明の煌めき再び、  
そして未来へ。

島津薩摩切子復元30周年



菊花文色替三段重



MBCアーカイブス

MBCテレビ

# 昭和のふるさと

記憶に残る鹿児島の豊かさ

毎週 月・火・木・金 18:55~19:00

昭和34年にテレビの放送を開始して以来、MBCでは鹿児島の風景や人々の暮らしをカメラに収めてきました。貴重な映像を当時の懐かしい曲にのせてお届けします。

ふるさとに観せし 明日のかごしまをつくる

提供 JA鹿児島県経済連

国土交通大臣 許可 特定 第1228号

ひと・まち・つくる  
株式会社 **前田組**

代表取締役社長 前田 昭博

代表取締役専務 前田 忠倫

■本社  
〒892-0874 鹿児島市平之町7番17号  
TEL. 099-222-6111

■福岡支店  
〒815-0031 福岡市南区清水1丁目23番9号  
TEL. 092-541-2637

■加世田営業所  
〒897-0004 南さつま市加世田内山だ365-1  
TEL. 0993-53-5404



みんなの  
ニュース  
かごしま  
KAGOSHIMA



気象予報士  
新井 雅剛

キャスター  
坪内 一樹

キャスター  
井上 彩香

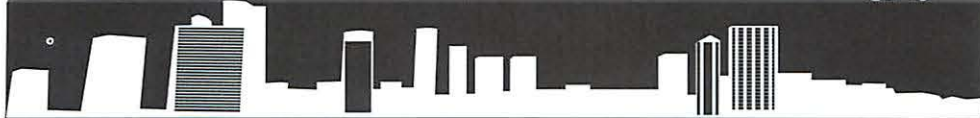
毎月～金曜日  
午後 6時15分 START

全国ニュースは 午後5時～

守るべき  
人がいる。

護るべき  
郷土がある。

建設業で  
働こう！



一般社団法人 **鹿児島県建設業協会**  
会長 川畑俊彦 他会員一同

これからも、地域とともに。



90th Anniversary

おかげさまで山形屋友の会発足90年

平成28年度(平成27年11月~平成28年10月)

# 山形屋七草会 秋のコース 会員様募集中

ショッピングの夢ひろがる満会ボーナス2,000円♪

毎月ひと口  
3,000円積立  
×12ヶ月(36,000円)

満会ボーナス  
2,000円

1  
に  
年  
後  
満会  
38,000円

[山形屋グループ各店でご利用いただけます]



プラス うれしい特典いろいろ

- お申し込みは、山形屋従業員または3号館3階 友の会サロン、各店の承り所へ
- 入会承り期間/承り中 12月31日(休)まで

入会特典

山形屋  
七草会会員様特典  
お楽しみクーポン券

うれしい、楽しいクーポンが  
付いています

いつでも、どこでも、アクセス!

山形屋

検索



## 山形屋

〒892-8601 鹿児島市金生町3番1号  
電話(099)227-6111  
www.yamakataya.co.jp